

6 月 14 日（日）開催 第 3 回意見交換会（豊島小・中豊島小・四中）議事録について

開催日時：令和 8 年（2026 年）6 月 14 日 10 時～

開催場所：第四中学校 体育館（豊中市服部本町 4-5-7）

意見の概要と市の返答

No.	意見の概要	市の返答
1	通学の距離や信号の数、交通量、見守り隊、熱中症など子どもの通学負担についてシミュレーションをしていますか。	実際に通学することになる子どもたちの情報が分かり次第交通量や危険地点の調査は開始します。遠くなってしまう地域の子どものに関しては指定校変更なども検討します。熱中症対策については 4 中校区に限らず全校的に検討していきます。小・中学校に関しては給水機を順次設置予定をしております。
2	稲津町から豊島公園まで小学 1 年生の足だと 50 分かかります。豊島小学校から豊島公園まで大体 20 分かかるので現在の通学時間からプラス 20 分で考えてほしいです。	子どもたちにとってできるだけ負担が少なく通学できるプランを対話を通じて検討してまいります。

3	資料 5 ページ目、整備に伴う影響について単独建て替え案では放課後こどもクラブは「確保できなくなる可能性あり」となっていますがなくなるということでしょうか。	放課後こどもクラブ事業の実施は継続されますが工事期間中クラブ室の確保を空き教室などでも対応できなかった場合、校舎内での確保が難しくなる可能性がございます。その場合はサテライトという形で学校外にクラブ室を設置する可能性がございます。
4	建て替えの影響を受けるのは現在保育園に通っている未就学の子どもたちだと思いますが、来れない方も多いと思うので資料や議事録を配信してほしい。	現在資料は市ホームページに掲載しており、議事録も今後掲載予定をしております。 また今後未就学児の保護者さまへの周知としては園長会などの場を借り情報発信を進めていく予定をしております。
5	曾根のまちづくりプロジェクトとは何ですか？ 4 中校区の学校建て替えとどのような関係がありますか。	曾根まちづくりプロジェクトは市長がトップとなり現在主に豊島公園の整備について関係課が集まり検討を進めています。中央図書館の候補地であることや、仮設校舎案もございますのでまちづくりの中に学校の建て替えも含まれており、教育委員会事務局も関係課とし、意見交換会の内容などを共有しながら進めております。学校の建て替えに関して公園の整備が優先されるなどということはなく、市長は子どもたちへの影響や、地域住民の方との対話を大事にしておりますので公園の整備及び学校建て替えについては対話を重ねながら進めて参ります。
6	単独建て替えになった場合、運動場に制限がかかることについて、子どもたちは運動をすることでストレスを発散しているところがあるので、ストレスがいじめなどの方向に向いてしまわないか心配です。そのあたりのデータや数字があればお示しいただきたいです。豊中市はインクルーシブ教育にも力を入れているのでそちらへの影響なども配慮してほしいです。	単独建て替えになった場合も近隣の運動場を使用できるよう検討を進めます。また運動場がないことで子どもに与える影響についても調査を進めたいと思います。またインクルーシブの観点も今後入れていきます。

7	意見交換会を通し、いつまでに建て替え方法を決定しますか。	仮設校舎利用案は豊島公園のリニューアルの考え方と歩調を合わせる必要があるため、現時点では今年度中に当該考え方がまとめられる予定となっています。 これを受け、遅くとも今年度中には建て替え方法を決定する必要がありますが、その期限が早まる場合には、別途情報提供させていただきます。
---	------------------------------	--